

蓄電池政策に係る令和4年度補正予算概要①

◆ 国内製造サプライチェーンの強靱化

○ グリーン社会に不可欠な蓄電池の製造サプライチェーン強靱化支援事業【3,316億円】

(経済環境変化に応じた重要物資サプライチェーン強靱化支援事業【9,582億円】の内数)

- ・ 電化・デジタル化社会の基盤維持に不可欠な蓄電池の早急な安定供給確保を図るために、蓄電池・部素材の設備投資及び技術開発に対する支援を行うことで、国内における製造基盤を強化する。

◆ 上流資源の確保

○ 鉱物資源の安定供給確保事業【1,058億円】

(経済環境変化に応じた重要物資サプライチェーン強靱化支援事業【9,582億円】の内数)

○ 独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構による鉱物資源安定供給確保のための出資事業【1,100億円】

- ・ カーボンニュートラル実現に向けて需要の増大が見込まれるバッテリーメタルやレアアース等の鉱山開発や製錬等を行う民間企業を支援し、これらの鉱物のサプライチェーン強靱化を図る。

◆ 人材育成・確保の強化

○ 蓄電池先端材料研究・人材育成拠点整備事業【17億円】

(産総研の地域イノベーション創出支援機能強化事業【22億円】の内数)

- ・ 高度材料分析及び電池製造のための設備導入を通じ、産総研関西センターの試作・評価、人材育成プラットフォームとしての機能の強化を図る。

蓄電池政策に係る令和4年度補正予算概要②

◆ 国内市場の創出

○ 需要家主導型太陽光発電及び再生可能エネルギー電源併設型蓄電池導入支援事業費補助金【255億円】

- エネルギー危機に強い経済構造への転換を図るべく、ゼロエミッション電源を最大限に活用する観点から、地域共生を前提に、需要家が小売電気事業者及び発電事業者と一体となって取り組む太陽光発電の導入や再生可能エネルギー設備への蓄電池の併設の取組について支援を行う。

○ 再生可能エネルギー導入拡大に資する分散型エネルギーリソース導入支援事業【250億円】

- 調整力の確保等に向けて、定置用蓄電池、水電解装置、ダイヤモンドリソースに必要な制御システム等の導入を支援することで、再生可能エネルギーの更なる導入拡大や電力需給の安定化を促す。

○ クリーンエネルギー自動車導入促進補助金【700億円】

- 電気自動車や燃料電池自動車等について、購入費用の補助を通じて初期需要の創出・量産効果による価格低減を促進する。

○ クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金【200億円】

- 電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の充電設備等の購入費及び工事費、燃料電池自動車の普及に不可欠な水素ステーションの整備費及び運営費の補助を行う。